

「伝統工芸デザイン支援システム」の建築分野への応用展開

株式会社シーピーユー 営業推進部 中谷 忠史*

技術開発の背景

文部科学省の都市エリア産学官連携促進事業で、工業試験場がリアルな3次元CG画像で伝統素材の高品位な質感を表現するソフトウェア「伝統工芸デザイン支援システム」(以下:支援システム)を開発しました。弊社では、その製品を技術移転し、建築専用3次元CAD「MADRIC・AD-1」と連携させることにより、伝統工芸品から、建築・インテリア分野へ応用展開させることを可能とした「アートワークプレゼンシステム」を開発しました。

技術開発の内容

支援システムでは、「Shade」、「Rhinoceros」を用いて工芸品の形状データ作成を行ってききましたが、これらのソフトに加えて、3次元の建物が誰でも簡単に作成できる建築専用3次元CAD「MADRIC・AD-1」をラインナップに加えることを考えました。

そこで、支援システム上で動作させる為に「AD-1」で入力した間取りを3次元出力する方法として、新しい3次元モデル形式「SPEEDフォーマット」を採用し「AD-1」での形状及び材質データのコンバートについて検証しました。

支援システムで部屋の改装をシミュレーション



製品の特徴

- 1) 開発商品や設計空間の3次元データを、リアルタイムで360度どこからでも見られる為、完成品や空間のイメージをつかみやすい。
- 2) マテリアルの設定項目が数多くあり、より多彩な質感を表現できる。
- 3) 簡単なマウス操作のみで、商品イメージをズーム・回転・拡大縮小が可能。
- 4) マテリアルデータベースとリアルな仮想試作により、試作コストの削減に繋がる。

今後の展開

住宅等の大容量設計データを支援システムで使用するには、ハードウェアの処理能力に合わせて、AD-1からの出力時に部屋毎に分けて出力する等のデータ作成に工夫が必要です。

今後はシステムの販売サポートだけでなく、データ作成のノウハウを活用して、伝統工芸産業のみならず、建築やインテリア、自動車、電化製品等、幅広い分野への普及を目指します。



* 営業サポート Email: nakadani@cpu-net.co.jp

代表者名: 代表取締役 宮川 昌江

住所: 〒921-8043 金沢市西泉4-60

TEL 076-280-8001 FAX 076-280-8002